

# 「予測できない気象の暴走」



カナダ、エルズミア島の  
キャンプ地にて野外調査

今日、地球環境問題は深刻な状況にあります。特に世界的にも心配されている気候温暖化の問題を各地の事例を取り上げながら、私たちの生き方や未来のあり方などを提起します。

「自由が丘」は“子ども達が主人公＝学び成長する主体”の人間教育を掲げ実践しています。10 年前より施設に自然エネルギーを導入した『エコハウス（スクール）』を展開～木質バイオマス暖房・太陽光パネルなどにより既存比でCO2 換算約 70%を削減中です。北海道、札幌地域での温暖化対策も一緒に考えてみませんか。

\* 講師：小島 覚 さん \*

[日時] 2018 年 9 月 15 日 (土)

14:00~16:30、後半は交流タイム

[内容] 「予測できない気象の暴走」

- 1) 気象温暖化はいま最大の地球環境問題だ
- 2) 21 世紀、私たちは生きていけるのだろうか
- 3) いまこそ環境を考えよう
- 4) 本来の自然こそ最も安定したシステムだ
- 5) 私たちは謙虚に自然と接しよう

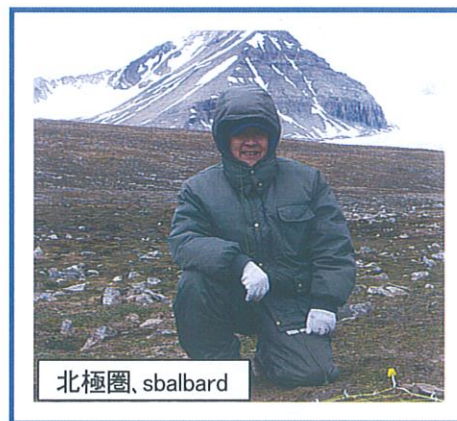
[会場] 自由が丘月寒センター (住所下記)

\* 地下鉄東豊線福住駅、4 番出口・柏葉脳外科病院奥徒歩 7 分

[参加] ・資料代 300 円、会員は無料。  
先着 60 名。団体は 3 名以内で受付ます。

[その他] ・会場「エコハウス\*」を見学開放します。

\*注：建物各階にペレットストーブ+屋上太陽光パネル設置。  
環境教育「地球に生きる科」や農業実習・省エネと併せ  
10 年・北海道「グリーン・ビズ 事業所」、12 年・札幌市「環境  
賞優秀賞」、13 年・北海道新聞社「I」大賞奨励賞受賞。



北極圏、svalbard

\* 講師：略歴・受賞など \* 専攻：植物生態学

1937 年 東京出身  
1960 年 北海道大学農学部農業生物学科卒業  
1962 年 北海道大学大学院農学研究科修士課程修了  
1971 年 プリッツェン・コルビア大学大学院博士課程修了  
1971-78 年 サイェル・ルザ-大学研究員、カガ 環境省  
北部森林研究所研究員、同研究室長など  
1978-98 年 富山大学教授 (94-10 年・県環境審議会委員)  
1998-05 年 東京女子大学教授  
2007 年 IPCC (気候変動に関する政府間パネル) の  
ノーベル平和賞受賞時、同メンバーの一人  
2008-09 年 国立極地研究所特任教授 (07 年・環境大臣賞  
[主著作] 「カガ、北の森の100年」(1986)、「地球・人類・そ  
の未来」(1989)、「よくわかる環境の話」(2003)、「カガ」の植  
生と環境」(2012、第 22 回カガ 出版賞・最優秀日本語原稿部門)

主催：認定 NPO 法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

後援：NPO 北海道新エネルギー普及促進協会 (NEPA)、NPO 北海道地域自治体問題研究所、  
日本科学者会議北海道支部、NPO 余市教育福祉村、自由が丘教育と協同の研究所

□ 会場住所 札幌市豊平区月寒東 1 条 15 丁目 5-11 HP : //www.hokjioka.net

□ 連絡など TEL : 011-858-1711 FAX : 858-1333 Mail : [codmokan@agate.plala.or.jp](mailto:codmokan@agate.plala.or.jp)